

(様式3)

事業所名 グループホーム柳島

ユニット名 爐・柳島

作成日: 令和 3年 8月 25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケア5つの方針、3の原則は理解はしていても、認知症における様々な症状への対応で行動制限に繋がっていないか等、スタッフ個々にばらつきが見られている。	認知症ケアにおける知識、技術、態度(意識)がバランスを良く身につけると共に身体拘束に繋がらないケアができる。	スタッフ全員に渡した認知症ケアのマニュアルを基に、ケアカンファレンス時にスタッフ間で話し合う。(毎月1回) 身体拘束委員会を通してスタッフ全員に身体拘束に繋がらないケアの共有また理解を高めて行く	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。